

- 日 時:2008年5月11日(日)
- 場 所:新阪急ホテル『紫の間』

地区ローターアクト代表 **伊勢森 慶子**

5月11日(日)、ローターアクト地区年次大会が、大阪梅田ローターアクトクラブ(提唱・大阪梅田ロータリークラブ)ホストのもと、大会テーマ『Crescendo～心ひとつに～』を掲げて開催されました。

当日は、ガバナー新谷秀一様、ガバナー補佐(IM第8組)三木優様を始めとしますロータリアンの方々約70名、OBOG60名、地区内外ローターアクター約220名、総勢350名のご登録を頂戴し、大変盛大に開催出来ました。

開会はローターアクト会長メンバーによるクラブ旗入場から始まり、午前中はガバナーや地区RA代表による地区表彰、クラブ発表等が行われました。

一方午後のメインプログラムでは、大阪梅田RACによる『クラッピングミュージック』を皆様と楽しみました。これはミニマルミュージックの先駆者であるスティーブライヒが作曲したもので、『ミニマル=最小限』のクラブ(手拍子)が、最終的には大きなクラブと

なる音楽です。この日は、2種類のパターンを組み合わせたクラブを参加者全員で心をひとつに合わせ、最後はジュピターの音楽にのせて演奏をしました。参加者の手拍子が最後ピシッと合った時、何とも言えない達成感を味わうことが出来、演奏は大盛況に終わりました。

そして、大会の最後はローターアクトの卒業式です。私達ローターアクトは18～30歳までと限られた中での活動となり、30歳になると自然と卒業となります。卒業者はローターアクトとしての誇りを持ち、新たな人生を切り開いていくことでしょう。

最後になりましたが、地区年次大会が無事に終わることが出来ましたのも、ロータリアンの皆様のお陰です。この場をお借りして感謝申し上げます。そして、次年度も引き続きローターアクトを温かくお見守り下さいますよう、お願い申し上げます。

